

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月13日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社SJI

コード番号 2315 URL <http://www.sji-inc.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 李 堅

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 管理本部長 (氏名) 山本 豊

TEL 03-5769-8200

四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	10,124	△22.2	150	△75.5	△32	—	△461	—
21年3月期第2四半期	13,006	—	612	—	660	—	347	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	△973.96	—
21年3月期第2四半期	724.51	723.22

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	20,875	8,656	30.9	13,591.47
21年3月期	20,499	9,203	35.8	15,496.07

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 6,440百万円 21年3月期 7,343百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	200.00	200.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	200.00	200.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,000	0.8	1,700	17.9	1,650	32.3	600	—	1,266.17

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有

新規 一社 (社名) 除外 2社 (社名 株式会社サン・ジャパン、株式会社SJI)

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	498,799株	21年3月期	498,799株
② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	24,929株	21年3月期	24,929株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第2四半期	473,870株	21年3月期第2四半期	480,181株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性がありますのでご了承下さい。

・ 定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、大企業における生産や輸出を中心として一部持ち直しの動きがみられたものの、依然として中小企業及び家計をも含めた本格的な景気回復への道筋が見えず、企業における設備投資抑制傾向が顕著で、失業率も高水準に推移し、全体として極めて厳しい状況が継続いたしました。

一方、当社が事業展開する中国経済は、主要輸出先である米欧経済の後退により、中国経済の高成長をけん引してきた輸出が大幅に減少したものの、後半は持ち直しの動きが見られ、また中国政府が推進する大規模なインフラ整備を中核とした景気刺激策の効果もあり、公共投資と個人消費の伸びが、生産の増加につながり、世界に先駆けて経済回復期待が高まっております。

このような状況のもと、当社グループは継続して中国での事業展開に注力すると共に、重複機能の統合による経営の合理化とより迅速かつ機動的な事業展開の実現することを目的として、4月1日に当社の主要事業子会社である株式会社SJアルピーヌと株式会社サン・ジャパンを合併し、更に7月にはその2社を当社に合併して、新生SJIとして効率的な運営体制の構築を行いました。また、並行して役員報酬の削減、新規採用の抑制、雇用調整の実施、その他諸経費の削減等、鋭意固定費の削減を図って参りましたが、日本企業におけるIT投資削減・抑制の傾向は強く、当第2四半期連結累計期間における売上高は10,124百万円（前第2四半期比22.2%減）、営業利益は150百万円（前第2四半期比75.5%減）、経常損失は32百万円（前第2四半期 経常利益660百万円）、四半期純損失は461百万円（前第2四半期 四半期純利益347百万円）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 財政状態

当第2四半期連結会計期間末における総資産は20,875百万円（前連結会計年度比1.8%増）となりました。これは主に受取手形及び売掛金が437百万円増加したことなどによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における負債は12,219百万円（前連結会計年度比8.2%増）となりました。これは主に短期借入金が増加したことなどによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産は8,656百万円（前連結会計年度比5.9%減）となりました。これは主に四半期純損失の計上などにより利益剰余金が556百万円減少したことなどによるものであります。

(2) キャッシュ・フロー

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ276百万円減少し、4,202百万円になりました。

当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の減少は107百万円（前年同四半期は668百万円の減少）となりました。これは主に税金等調整前四半期純損失の計上及び売上債権の増加等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は593百万円（前年同四半期は582百万円の増加）となりました。これは主に預け金の預入れによる支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の増加は519百万円（前年同四半期は94百万円の減少）となりました。これは主に長期借入れによる収入があったことによるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当連結会計期間は、日本国内においては当社設立以来未曾有の景気悪化に見舞われ、また、中国においても世界的な金融危機の影響が確実に及んでおります。今後、更なる信用収縮や為替レートの変動といった外的要因による当社の業績への具体的な影響が見通しづらい部分もございますが、当社の主要顧客であります金融業及び製造業を中心にIT設備投資の予算削減や凍結の動きが進んでおり、更なる稼働率の低下など厳しい経営環境が継続するものと認識しています。

今後の世界的な不況の動向やIT投資の減少の長期化が当社業績に与える具体的な影響及び、11月4日に発表したデジタル・チャイナ・グループとの業務・資本提携が当社の業績に及ぼす影響については、分かり次第、適時、適切に開示してまいります。

また、平成21年5月15日付「平成21年3月期決算短信」で発表した平成22年3月期通期の連結業績予想及び個別業績予想については現在精査中であり、今後、変更の必要が発生した場合は、適時、適切に開示してまいります。

また、配当予想につきましては、平成21年5月15日付「平成21年3月期決算短信」から変更はございません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(主要な関係会社の異動)

連結除外：株式会社サン・ジャパン、株式会社SJI

前期末において当社の連結子会社であった株式会社サン・ジャパンは、平成21年4月1日付で当社の連結子会社である株式会社SJアルピーヌに吸収合併され、消滅しました。なお、株式会社SJアルピーヌは当該合併と同時に商号を株式会社SJIに変更しております。

当社の連結子会社であった株式会社SJIは、平成21年7月1日付で当社に吸収合併され、消滅しました。なお、当社は当該合併と同時に商号を株式会社SJIに変更しております。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

会計処理基準に関する事項の変更

受注制作のソフトウェアに係る収益の計上基準については、従来、完成基準を適用しておりましたが、「工事契約に関する会計基準」(企業会計基準第15号 平成19年12月27日)及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日)を第1四半期連結会計期間より適用し、第1四半期連結会計期間に着手したソフトウェア開発契約から、当第2四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められるプロジェクトについては進行基準(進捗率の見積りは原価比例法)を、その他のプロジェクトについては完成基準を適用しております。

これらによる当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,552,514	4,778,720
受取手形及び売掛金	6,824,454	6,387,233
有価証券	—	31
商品及び製品	330,057	254,673
仕掛品	209,794	248,206
原材料及び貯蔵品	—	335
繰延税金資産	303,999	284,885
預け金	2,119,999	1,523,423
その他	1,611,231	1,818,347
貸倒引当金	△353,112	△354,491
流動資産合計	15,598,939	14,941,364
固定資産		
有形固定資産	312,006	362,040
無形固定資産		
のれん	1,619,742	1,490,026
その他	173,504	169,367
無形固定資産合計	1,793,246	1,659,394
投資その他の資産		
投資不動産(純額)	2,055,652	2,259,690
その他	1,222,662	1,387,624
貸倒引当金	△106,779	△110,766
投資その他の資産合計	3,171,536	3,536,549
固定資産合計	5,276,789	5,557,984
資産合計	20,875,728	20,499,348
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,835,539	1,578,150
短期借入金	5,522,329	4,681,406
1年内返済予定の長期借入金	1,273,008	1,138,008
未払法人税等	132,053	92,332
賞与引当金	151,042	201,600
役員賞与引当金	11,136	—
その他	1,178,934	1,154,280
流動負債合計	10,104,045	8,845,778
固定負債		
長期借入金	1,967,986	2,171,990
その他	147,025	277,742
固定負債合計	2,115,011	2,449,732

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債合計	12,219,056	11,295,510
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,028,601	1,028,601
資本剰余金	6,544,600	6,544,600
利益剰余金	856,611	1,412,916
自己株式	△1,149,288	△1,149,288
株主資本合計	7,280,524	7,836,829
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△11,199	155
繰延ヘッジ損益	△9,708	△9,303
為替換算調整勘定	△819,025	△484,558
評価・換算差額等合計	△839,933	△493,706
少数株主持分	2,216,082	1,860,715
純資産合計	8,656,672	9,203,837
負債純資産合計	20,875,728	20,499,348

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	13,006,821	10,124,544
売上原価	10,463,641	8,317,607
売上総利益	2,543,180	1,806,936
販売費及び一般管理費	1,930,418	1,656,745
営業利益	612,761	150,191
営業外収益		
受取利息	25,858	23,280
受取配当金	10,257	1,043
受取手数料	42,527	—
為替差益	47,920	—
流通税還付金	—	69,585
その他	52,660	67,286
営業外収益合計	179,223	161,194
営業外費用		
支払利息	73,257	78,843
支払手数料	31,845	—
為替差損	—	219,672
その他	26,734	45,249
営業外費用合計	131,837	343,765
経常利益又は経常損失(△)	660,147	△32,378
特別利益		
貸倒引当金戻入額	303,866	—
投資有価証券売却益	11,794	14,685
関係会社株式売却益	38,639	—
関係会社出資金売却益	19,391	—
その他	44	2,339
特別利益合計	373,737	17,025
特別損失		
投資有価証券売却損	1,061	—
投資有価証券評価損	—	36,221
減損損失	—	12,984
その他	210	9,676
特別損失合計	1,271	58,881
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,032,613	△74,235
法人税、住民税及び事業税	94,156	113,087
法人税等調整額	239,069	△26,306
法人税等合計	333,226	86,780
少数株主利益	351,488	300,515
四半期純利益又は四半期純損失(△)	347,898	△461,531

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,032,613	△74,235
減価償却費	89,317	96,536
減損損失	—	12,984
のれん償却額	161,475	243,352
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△303,769	17,562
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	17,843	11,136
賞与引当金の増減額(△は減少)	△24,333	△47,291
退職給付引当金の増減額(△は減少)	6,073	—
受取利息及び受取配当金	△36,116	△24,323
支払利息	73,257	78,843
為替差損益(△は益)	△7,588	△11,477
関係会社株式売却損益(△は益)	△38,639	—
関係会社出資金売却損益(△は益)	△19,391	—
有価証券及び投資有価証券売却損益(△は益)	△10,733	△14,685
有価証券及び投資有価証券評価損益(△は益)	—	36,221
売上債権の増減額(△は増加)	△1,004,937	△677,476
たな卸資産の増減額(△は増加)	△219,779	△63,798
仕入債務の増減額(△は減少)	218,516	325,747
その他	△244,769	92,753
小計	△310,963	1,847
利息及び配当金の受取額	22,473	25,603
利息の支払額	△79,279	△81,733
法人税等の支払額	△300,639	△52,847
営業活動によるキャッシュ・フロー	△668,408	△107,129
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△20,000	—
有形固定資産の取得による支出	△92,243	△24,719
有形固定資産の売却による収入	16,213	16,566
無形固定資産の取得による支出	△16,572	△32,317
投資有価証券の取得による支出	△102,208	△224
投資有価証券の売却による収入	73,275	48,185
投資有価証券の償還による収入	—	75,000
出資金の売却による収入	1,371	—
敷金及び保証金の差入による支出	△52,977	△147,018
敷金及び保証金の回収による収入	68,860	53,384
子会社出資金の取得による支出	△6,321	—
連結の範囲の変更を伴う子会社出資金の売却による収入	794,266	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△72,941	—
貸付けによる支出	△6,662	△4,889

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
貸付金の回収による収入	51,221	47,257
保険積立金の積立による支出	—	△31,128
投資不動産の取得による支出	△52,482	—
預け金の預入れによる支出	—	△596,576
その他	—	2,657
投資活動によるキャッシュ・フロー	582,798	△593,823
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△508,590	548,259
長期借入れによる収入	2,100,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△1,137,500	△569,004
少数株主からの払込みによる収入	—	136,220
配当金の支払額	△95,790	△96,275
自己株式の取得による支出	△430,365	—
少数株主への配当金の支払額	△22,117	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△94,364	519,199
現金及び現金同等物に係る換算差額	117,837	△94,484
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△62,137	△276,237
現金及び現金同等物の期首残高	4,585,915	4,478,752
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,523,778	4,202,514

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	「情報サービス」事業 (千円)	「石油化学エンジニアリングサービス」事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	10,377,575	2,629,245	13,006,821	—	13,006,821
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	10,377,575	2,629,245	13,006,821	—	13,006,821
営業利益	450,271	502,878	953,149	(340,388)	612,761

- (注) 1. 事業の区分は、サービス、製品の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。
2. 各区分の主なサービス及び製品等
(1) 「情報サービス」事業：システム開発、ソフトウェア製品、情報関連商品
(2) 「石油化学エンジニアリングサービス」事業：石油関連設備、制御システムの設計調達販売、プロジェクトマネジメント

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

	「情報サービス」事業 (千円)	「石油化学エンジニアリングサービス」事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	8,475,196	1,649,348	10,124,544	—	10,124,544
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	8,475,196	1,649,348	10,124,544	—	10,124,544
営業利益又は営業損失(△)	590,039	△4,727	585,312	(435,121)	150,191

- (注) 1. 事業の区分は、サービス、製品の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。
2. 各区分の主なサービス及び製品等
(1) 「情報サービス」事業：システム開発、ソフトウェア製品、情報関連商品
(2) 「石油化学エンジニアリングサービス」事業：石油関連設備、制御システムの設計調達販売、プロジェクトマネジメント
3. 会計方針の変更
第1四半期連結累計期間から「工事契約に関する会計基準」(企業会計基準第15号 平成19年12月27日)及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日)を適用しております。
これらによる当第2四半期累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	日本 (千円)	中国 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	7,548,562	5,458,259	13,006,821	—	13,006,821
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	701,742	701,742	(701,742)	—
計	7,548,562	6,160,002	13,708,564	(701,742)	13,006,821
営業利益	194,566	752,562	947,129	(334,367)	612,761

(注) 1. 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

	日本 (千円)	中国 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	5,544,141	4,580,403	10,124,544	—	10,124,544
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	384,641	384,641	(384,641)	—
計	5,544,141	4,965,044	10,509,185	(384,641)	10,124,544
営業利益	22,026	569,082	591,108	(440,917)	150,191

(注) 1. 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2. 会計方針の変更

第1四半期連結累計期間から「工事契約に関する会計基準」(企業会計基準第15号 平成19年12月27日)及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日)を適用しております。

これらによる当第2四半期累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

【海外売上高】

前第2四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)

	中国	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	5,246,272	4,811	5,251,084
II 連結売上高(千円)	—	—	13,006,821
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	40.3	0.0	40.4

- (注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。
2. 海外売上高は、当社(本邦)以外の国又は地域における売上高であります。

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

	中国	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	4,447,659	5,954	4,453,613
II 連結売上高(千円)	—	—	10,124,544
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	43.9	0.1	44.0

- (注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。
2. 海外売上高は、当社(本邦)以外の国又は地域における売上高であります。
3. 会計方針の変更
当第1四半期連結累計期間から「工事契約に関する会計基準」(企業会計基準第15号 平成19年12月27日)及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日)を適用しております。
これらによる海外売上高に与える影響はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

該当事項はありません。